

一般質問

ズバリ

市政を問う

本定例会での一般質問は、9月11日から12日までの2日間行われ、12人の議員が質問しました。その質問と答弁の要旨をお知らせします。掲載は質問順とさせていただきます。



小・中学校への冷房設備の設置は

村上博昭議員

夏場の高温による児童生徒の学習面への影響は

問 本市では、学校環境衛生基準（温度）を満たさない教室が多く、子どもたちの学習環境は極めて劣悪なものとなっている。授業への影響は。

学校教育課長 高温のため、子どもの集中力が途切れる。食欲減退などの影響が出ているとの学校からの報告がある。

健康面への影響は

問 WBGT温度28℃を超えると死亡が増え始めるとされている。学校において熱中症と思われる事例はあるのか。

学校教育課長 暑さが原

答 教育委員会の結論

を基に十分に検討

因と思われる体調不良を訴えた例が20数件。入院したケースもある。

教育長 水分補給や扇風機にて対応しているが効果には限界がある。予算要求を考える。

問 東京都が実施したエアコン設置による子供への影響調査では、児童の集中力が上がった。熱中症や体調を崩す子どもや

「安心安全な学校づくり」の観点からも冷房設備の設置を要望する。

市長 9月までの調査結果を教育委員会にて議論し、その結論に基づいて市内部でも検討する。



9月30日水洗小学校で撮影

※WBGTとは人体の熱収支に影響の大きい湿度、輻射熱、気温の3つを取り入れた指標